

水稻 (コシヒカリ)

情報提供：静岡県牧之原市在住 K様 (54941) 2011年9月12日

完全無農薬にこだわり栽培を始めて2年目です。スーパーERを使い始めてから病害虫の被害がほとんどなくなりました。収量も昨年度は10アール当たり9俵でしたが、今年は9俵半になりました。

特長

- 倒れやすいコシヒカリを栽培しましたが、背丈は伸びても倒伏しにくかったです。
- 穂が大きく、粒がふっくらしていました。
- 病害虫の被害がほとんどなく、無農薬で栽培できました。
- 水稻にスーパーERを使い始めて今年で2年目ですが、昨年より土の状態が良くなりました。

栽培地状況

- 苗はJAにて購入しました。
- 収穫後の後作にレタスを栽培していますが、肥料分が残っているので穂肥は20kgのみ使用し、元肥は使っていません。
- 土作りには土壤改良剤をP-ケイ酸-Mg-Mを4-21-6-0.2の割合で100kg使用し、アルカリ分は40%となるようにしました。

施用状況 <2011年～> 10アール当たり

		日付	希釈倍率	施用量	備考
土壤灌水		4/ 16	1000倍	400ℓ	
苗の定植前		5/ 20 5/ 26		7ℓ	苗箱20枚
作物への散布	1回目	8/ 10	600倍	600ℓ	
	2回目	8/ 27	500倍	500ℓ	
収穫時期		9/ 9～			

生産者の声

- 毎年稲刈りを手伝ってくださる方が、「今年は土が良くて穂が重い」と驚いていました。また、自分の田んぼより定植が10日以上遅いのに、先に収穫できる状態になっているのにも驚いていました。
- 昼は断水、夜は満水を心がけて水の調整をしました。
- 8月27日の二回目の散布後から急激に熟度が進んだような気がしました。
- コシヒカリなので幼穂が出来るまで葉色は薄くなるように管理しました。

◆ご使用にあたってのポイント

- ・ 今回の結果はスーパーERを使用する事により、肥料の分解と植物の活性が促進され、栄養分の吸収力が高まったと考えられます。その為、好結果が出た後の土壤中の肥料分は多量に消費されておりますので、来年度の土壌への施肥は充分に行う必要があります。
- ・ スーパーERの過剰使用は一時的に良い結果が現れますが、後に何らかの弊害が出る可能性もありますので、施用方法に従い使用をしてください。
- ・ スーパーERの使用で、土壌の微生物の環境が整い、微生物が定着することにより、地温が上昇し作物の生長促進がみられる場合があります。
- ・ これらの現象は、農薬等の作用とは全く異なるもので土壌環境等の調整であり、スーパーERは農薬でも特定農薬でもありません。